

講座だより

第2号
8月発行

8月17日(土)より令和6年度の「森林環境教育指導者養成講座」が始まりました。今年度は県内在勤・在住の23名が受講します。全10回の講座を通して県内の森林の利活用、木材普及に寄与することを目的に地域と森林、県民と森林をつなぐことができる森林環境教育指導者を目指し共に学びます。以下、第1回目の講座の様子です。



【開講式の様子】



【アイスブレイクゲームの様子】

開講式では、静岡県環境ふれあい課から全10回の講座の概要等について説明を行いました。その後は受講者同士の交流を目的に、アイスブレイクゲームと「指導者としての心構え」について事務局より説明がありました。最初は緊張していた受講者の皆さんも徐々に打ち解け、これから共に学ぶ仲間とのコミュニケーションを楽しんでいました。



【環境教育の進め方・増田直広氏の講義の様子①】



【環境教育の進め方・増田直広氏の講義の様子②】

午後は鶴見大学短期大学部講師の増田直広氏から「環境教育の進め方」と題し、環境教育とは何か？についての講義が行われました。講義の中では環境問題や社会問題の数だけ環境教育があり、環境教育とSDGsには深い繋がりがあること、そして環境教育こそがSDGsの達成のきっかけとなり、SDGsを発展させるとの話がありました。講義終了後も多くの方が講師に直接話を聞きに行くなど、森林環境教育に対する意欲がさらに高まったようでした。

《発行元》

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課

電話:054-221-2849 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp